



# 技術士だより

(社) 日本技術士会九州支部・九州技術士センター秋季号<第57号>(平成15年9月15日発行)

## 巻 頭 言

### 耳 日 曜 日

(社)日本技術士会 理事 小出 剛 (農業・福岡)

のっけからの艶な話でお許し願います。「ねえママァー、今夜は良いだろう?」「私、みみにちようび!」「……」「……」。これは10数年前に友人と入ったスナックバーで、隣り合わせた地元のお客とママさんのカウンター越しの会話。ところは旧常磐炭田のあった茨城県高萩市、出張の度によく飲みに行ったがこの店は初めて。会話は客の口説き文句とママのこたえ、よくある酒の上でのジョーク?

「みみにちようび」と聞こえて一瞬ハッとしました。「今日は耳が日曜日なので何も聞こえません」と云う意味らしい。記憶をたどると、約50年前に溯り、私の育った筑豊炭田で、小学校の頃、子供同志の軽い口喧嘩で「みみにーちょ!」があった事を思い出しました。「お前の云う事なぞ聞かない!」の意味らしかったが、あまり品のよい音ではないためか、一時的な流行り言葉のように消え失せていたもの。これが炭坑従事者を介して常磐炭田まで伝わっていたらしい、と想像しています。

「聞く耳を持たない」「聴いて呉れない人に話しをしても仕方が無い」「言っても不仲になるよりもガマン・ガマン」「会議を長引かせて、やな顔されても気分悪いので、言わない」のようなケースは日常社会に、我々の周囲にも蔓延していると思います。

数年前に親しい中堅の上場会社社長と一対一の食事中での会話ですが、「社員が貴方に会社の為と思って、耳ざわりの良くない話をした時に貴方は素直に聴けますか?」「いえ、耳ざわりの悪い話は聴きたくありません」この方でもそんなかなー、それは多分、ご自身で数多くの苦い体験を経ての自信かなーと感じた次第。ちなみにこの方の会社は、景気低迷の現在でも業績横ばいの経営内容のようですが、これは経営手法のレアーケースかも知れません。

トップが周囲からまつり上げられている事に気付かず、部内の卓識にも耳をかさず、所謂茶坊主集団の話だけに耳を傾け、ためにその政治・行政・経営等の失墜を招くというケースは、よく聴くことです。銀行神話の崩壊、ブランド詐称食品会社の破産等、枚挙にいとまがない。イラク、北朝鮮の独裁政治はこの象徴? 日本の政治家、米国の大統領も「耳日曜日」は排すべき――。

テレビ討論での司会者がゲストの話を途中で遮って己の説を強調し、都合の悪い時に「コマーシャルです…」と相手の結論も聴かない、視聴者は聴きたくても聴けない、これも困った「耳日曜日」です。

(社)日本技術士会でも所謂「過去のツケ」とも言える問題点が多い。全てが「関係者の耳日曜日」に起因するとは思いませんが、「最初にまず聴く」から始めることが肝要中の肝要事だと思いますが、如何。

# 我が国の社会資本は充足されているのか

鹿児島地区代表幹事 稲田 博（建設）

『我が国の社会資本整備水準は欧米先進国に近づいた。政府建設投資は減額すべきである』『もう道路はいらない。ダムもいらない』『建設単価は割高で建設業界が不当な利益を得ている』『税金の無駄遣いだ』『日本の高速道路は有料だが外国は無料である』

このような主張が今日ほどマスメディアに溢れている時代はない。公共事業不要論とも受け取られかねない。これらの議論は『これからは地方の時代』と言われた平成の初期に始まったが、地方が最も期待した『国土の均衡ある発展論』は無惨にも姿を消した。

本当に我が国の社会資本整備は欧米先進国に追いついたのであろうか。欧米先進国の下水道普及率は80%から100%に近い。我が国では60%そこそこである。主要幹線道路も恒常的な交通渋滞が続き、いっこうに解消されそうに無い。高速道路延長／国土面積はドイツの60%に過ぎない。鉄道は県庁所在都市でも創建当時の単線箇所が多く、複線化の見通しは全く無い。事例を挙げれば数限りがない。

去る平成15年5月に国土交通省から公表された平成15年度の政府建設投資は、前年度比8.4%減の22兆8,600億円となる見通しだと言う。この額は今から15年も遡る昭和63年度と同額規模である。

今年も梅雨末期の記録的な集中豪雨でJR博多駅周辺では泥水が地下街を飲み込んだ。また、JR長崎線では豪雨による斜面崩壊で列車が脱線転覆し多数のけが人が出た。更に水俣市宝川内や鹿児島県菱刈町では土石流発生により多数の死傷者が出た。いずれも平成15年梅雨明け直前の痛ましい人命被害である。

昭和20～30年代にかけて、戦後の我が国で、台風や集中豪雨に見舞われ度重なる大きな被害を受けた。昭和20（1945）年の枕崎台風では死者・行方不明者約4千人、昭和26（1951）年のルース台風では約900人、昭和28（1953）年の熊本・白川水害では約1千人、昭和34（1959）年の伊勢湾台風では約5千人の尊い人命と莫大な資産を失ったが、今では数千人規

模の人命が失われる台風・豪雨災害は姿を消した。

そこには戦後復興の基盤は国土保全であるとの使命感に燃えて、治水ダムや河川・海岸堤防等の防災事業を営々と実施してきた先輩諸氏の大きな功績がある。

鹿児島地方では『庭の南天の花が散って、雷が鳴り、そして死人が出ないと梅雨は明けぬ』と昔から言われてきた。南天の花が散り、雷が鳴るのは、昔も今も変わらない自然現象であるが、21世紀の時代になっても人の命が失われないと梅雨が明けぬと言う現実には納得し難い。中小河川の氾濫・浸水、土石流の発生、山・崖崩れによる人命被害が依然として毎年各地で発生している。災害発生は防止出来ないが『人の命だけは守れるハードソフトの施策』を願っている。

さて、これからの社会整備の在り方は次の事項に重点を置くべきであると考える。

### ① 高齢化社会に適応する施策

2050年に我が国の生産年齢人口（15～64歳）は3,000万人以上減少し、総人口は1億人になる。その内65歳以上は約3,200万人で、総人口の32%になるとの予測もある。

従ってこの人口減と高齢化社会への対応策が肝要である。

### ② 安全対策の強化

社会資本整備は安全を重点施策とする。今年も最大M6.2の宮城県北部地震が発生した。日本列島は風水害、火山活動、地殻変動による大規模地震が発生する気象・地理的条件下にある。従って公共施設の耐震補強や道路・河川施設等のメンテナンスの徹底。

### ③ 良質な社会基盤の創出

自然との共生、景観保全、歴史風土に根付いた機能的で調和のとれたものの創造。

我々には先人達や先輩諸氏が営々と築き上げてきた社会資本を、より良質なものにして次世代に確実に引き継ぐ責務があると考える。

## 理事会 概要報告

(社)日本技術士会 理事 小出 剛 (農業・福岡)

お陰様で、今年6月の選挙で2期目を上位で当選させて頂きました。まさに九州支部一丸となつてのご支援の賜物で、心から感謝の気持ち一杯です。今後の2年間、引続き支部の皆様と技術士会の為に、粉骨砕身の努力を致したいと存じますので、どうぞ宜しくご指導の程をお願い申し上げます。

なお会長から、皆様の絶大なご支援に応える術として、私に業務委員長を委嘱されました。支部選出理事から常設委員長の中の重責ポスト就任は、技術士会として初めての事だそうです。改めて責任の重大さを痛感しています。

これまでありました3回の理事会合と業務委員会について、簡単に概要を報告致します。

### 平成15年度 新理事 打合せ会

(6月24日11時～12時)

#### 1. 自己紹介の後、会長の互選

①仮議長に高橋 修理事(建設)を選出。②仮議長から会長希望の自薦・他薦を募った。③吉岡和徳理事(建設)が発言を求め、会長候補者として、清野茂次理事(建設)を推薦した。次に、中井孝雄理事(生物工学)も発言を求め、会長候補者として、安藤正博理事(機械)を推薦した。④仮議長から上記両名の意思を質した結果、清野理事は立候補する旨の発言あり、安藤理事は立候補の意思無しとの発言あり。⑤以上の結果を受けて、理事全員の意志を仮議長が質したが、他に立候補の自・他薦も無く、全員賛成で、清野茂次理事を会長に互選した。

#### 2. 理事会の開催日程

原則として、従前通り奇数月の第2水曜日、13時30分から開催する。但し、7月に限り第3水曜日の同時刻とする。

### 平成15年度 臨時理事会

(6月24日15時45分～全員出席)

#### (審議事項)

副会長の指名について、清野会長より次の三理事を提案され、了承された。小針輝夫(電気電子) 安藤正博(機械) 鎌田文明(中・四国・建設)

#### (報告事項)

常設委員会委員長の委嘱について、清野会長より次の七理事を提案され、了承された。政策委員長・小針副会長兼務、広報委員長・安藤副会長兼務、業務委員長・小出 剛(九州・農業)、倫理委員長・玉井義裕(水道)、事業委員長・高橋 修(建設)、財務委員長・上野暉男(農業)、報酬委員長・植村勝(化学)

### 平成15年度第2回理事会

(7月16日13時30分～16時)

#### (審議事項)

1. 顧問の委嘱について：佐藤 清前会長を顧問に委嘱する件を全員賛成で可決。
2. 評議員の委嘱について：退任した前期理事全員を評議員として2年間委嘱する件を全員賛成で可決。
3. 常設委員会委員の委嘱について：各支部長・各部会長からの各常設委員会委員の推薦者に対し審議された。特に業務委員会だけが定員(17名)オーバーしていたので、引き継ぎ後間も無い私に前もって調整せよとの下命がっており、それで①申込み期限を著しく遅延した部会と②各部門会員数のバランスを配慮の上、他委員会での活動を勧める、この2項目により各部会長に協議と要請を行い了解を得て、定員内に納まる案としていたが、審議の席上で、了解した部会長の部会選出理事から「私は承知していない…」「定員オーバーなら定員を増やせ」「いや、定員は昨年11月に政策委員会で熟慮の結果、理事会で審議され決まったばかりだから、簡単に変更は無理…」などなど、他からの意見は聴く耳を持たない旨の無理難題まで意見多出した。私からは各部会長との協議内容を繰り返し説明し、結果として全員賛成で、原案通り了承された。
4. 松並前監事による支部監査に伴う旅費の請求について：6月11～23日(監事任期の最終日前

日)の間に中・四国を除く6支部を監査したとして、旅費合計203,080円の請求あった事に対し、特に会長から理事会に支払の可否を問われた。さまざまな意見が出たが、一般常識的な行動とは異質のものであり、「役員等国内旅費交通費支給規則」の「(7)その他会長が交通費支給を認めた会議」に該当するかどうかは会長一任として、理事会で可決すべき事項ではないとの結論に達した。

その後の情報によると、支払いしない旨を本人に通知した、との事。

#### (報告事項)

第45回定時総会(15・6・25)開催結果報告等、10項目の報告があった。

#### 業務委員会について

1. 7月9日、本部会議室において、西川前委員長・間瀬前副委員長の両理事から小出(新)委員長・橋場(新)副委員長(理事・環境)が、

事務局立会のもと引き継ぎを行った。

2. 7月10～11日、業務委員会委員定数17名を内定。
3. 8月6日、新メンバーによる第1回業務委員会を開催。委員長として、会の運営方針を示し、了承された。

①定款第5条第2項、細則第32条で示された本委員会は、常設委員会の中でも唯一、外向きな配慮が最も重要である事。

②「技術士とは?」「(社)日本技術士会とは?」「技術士の活用促進を!」の3点セットを各委員が自覚し、一致結束の上、技術士の認知・啓発の為、得意分野での分担を含め、官公庁・民間団体の本部等に対し、文部科学省基盤政策課を通して中央からの折衝と情報収集を行い、技術士活用の拡大を目的とした施策を講じる。

③次回以降、各委員から提出されるデータを基に、折衝・情報収集行動の分担を決め、委員会の行動計画を作成し行動を開始する。

## 平成15年度第1回支部長会議 概要報告

九州支部支部長 田中 穰治(経営工学・福岡)

平成15年7月23日(木)、平成15年度第1回支部長会議が日本技術士会本部で開催された。出席は清野会長、小針・安藤副会長、竹下専務理事、畠山・大谷常務理事の本部新陣容、大島(北海道)吉川(東北)中山(北陸)辻(中部)加藤(近畿)牧山(中・四国)田中(九州)の各支部長。

〔前号の報告を15年度第1回としたが、この度、大部分の本部役員の入替え、一部支部長の交替があったので、今回は正式の第1回(新規)となる〕

#### 本部事項

1. 新役員、新常設委員長、新委員の報告

清野新会長から簡単な挨拶あり。

2. 平成15年度第2回理事会報告

3. 訴訟に関する報告

松並前監事による未払い交通費請求訴訟の控訴審で、裁判所長が和解を薦めたため、仮払い旅費を正式に支払うことで両者和解に応じた。

4. 松並前監事による支部監査について

監査計画に基づいて監査を行うというルールが守られていないので、この度の支部監査に関わる旅費

の支払いは行わない旨、松並前監事に通知した。

5. 平成15年度技術士第二次試験の実施について

本年度の第二次試験受験者数は、20部門で9,000名弱と昨年に比べ激減した。

一方、第一次試験受験者数は激増。何とか試験会場の確保、手配ができた。

来年度(平成16年度)の第一次試験は10月11日(月、体育の日)、第二次試験は8月7日(土)に総合技術監理部門、8月8日(日)にその他の19部門を実施することに決定した。

#### 支部議題

各支部から、それぞれ2～4課題ずつ、独自の報告事項や議題が提出されて審議された。

(北海道支部)

第31回技術士全国大会を平成16年9月15日(水)に、ロイトン札幌で開催する。キーワードは「社会貢献」。お祭りの要素を少し抑え気味とし、学術的・学術的要素を強めたい。

(他の支部)省略

(九州支部)



### 1. 支部活動状況の技術士会本部への反映方法

地方7支部には約45%の会員が所属しているにも拘わらず、本部ではその活動状況が記録に取り上げられることは殆どない。

会員全員に配付された平成14年度日本技術士会活動報告72頁のなかで、地方で行われた行事（全国大会、日韓技術士会議等）についての記述は、全部合わせても1.4頁で、そのなかで「支部」の文字が出て来るのは僅か0.7頁にすぎず、1%にも満たない。

本部委員会の行事を支部と共催したときもまた同様である。

ところが、支部のこうした行事や活動には、それぞれの支部の多くの会員の、真剣なボランティアな努力がその根底にある。このことを、十分、本部は認識してもらいたい。となれば、活動報告の記述の有り様もさらに充実したものになるのではないか。そうあってもらいたい。

そこで、①支部活動の内容を整理（5W1H）して、定期的に本部に連絡すること、②本部内に支部活動を把握する担当者を選任すること、を提案する。

〔本部〕技術士会の事業報告書には支部活動状況を記載するようにしたい。本部への連絡窓口は総務

部の西村次長とする。

### 2. 情報化推進のための「サーバー」の設置

九州支部では90%の会員が何らかの形でパソコンを使用し、その80%の会員のメールアドレスを把握しているが、住所やプロバイダーの変更が多く、アドレスの管理が困難である。

したがって、変更のないアドレス（技術士登録番号等）で管理するための「サーバー」の設置（回線上のレンタル）や、インターネットによるテレビ会議の活用など、IT化の促進について本部並びに各支部の意見を伺いたい。

〔本部〕IT化の必要性は理解しており、電子化プロジェクトチームを作って取り組んでいる最中である。九州支部の提案については、時間をかけて検討したい。またIT化問題についても、支部担当窓口の西村総務部次長が担当する。

### 3. CPD事業の対応について報告

九州支部では、共通事項は年4回、支部として集中講座をしている。また専門事項はそれぞれの部会活動、部門横断的な研究会活動で実施されている。

さらに各地域では所属する技術士が主体となって、地域に密着した活動を続けている。

## 行事・会合報告

# 平成15年度第1回合同役員会

九州支部総務委員長 池田 義實（建設・福岡）

平成15年6月28日（土）、九州支部ならびに九州技術士センターの平成15年度第1回合同役員会が、福岡商工会議所で開催され、九州支部長、センター会長、各地区代表幹事から、15年度運営方針、事業計画が発表された。

### 九州支部運営方針（田中支部長）

基本的には平成14年度の支部運営方針を継承していく。

#### 1. 地域における産官学との連携強化

- ・CPD講師、技術士第1次試験受験者募集を考慮し、大学、高専との連携強化
- ・中小自治体対象に工事外部監査、大型災害時における技術士支援活動についてのPR

#### 2. 支部IT化の推進

- ・支部・センター技術士のメールアドレスの整備とその利用

- ・情報IT能力向上の支援

#### 3. 継続教育（CPD）の推進

- ・年間スケジュールの確立と講師の選定
- ・支部所在地以外でCPD開催時の対策

#### 4. 技術士会本部、各支部との連携強化

- ・各種情報の即時化（情報格差の解消）
- ・各支部間の情報の共有化

#### 5. 支部運営の透明化

- ・支部、センター月例幹部会（一火会）のオープン化
- ・部会、地区開催行事への支部幹部の参加

九州技術士センター事業計画（水上会長）

センターの事業計画の基本は、地域の技術者、技術士への技術に関する支援、及び公共団体並びに地域の中小企業に対する技術支援を積極的に行うことを柱として推進します。

これらの目的を達成するため、技術士制度の普及啓蒙活動、技術士活用の促進、技術士資質の向上等を図る必要があり、九州支部に協力して普及啓蒙活動及び活性化活動を積極的に推進します。特に今年は技術士国家試験制度の根本的変革の初年度でもあり、その啓蒙、普及活動は重要な節目と考えます。

事業計画としては下記の通り予定しています。

1. 技術士2次筆記試験受験長期講座
2. 技術士2次筆記試験受験短期講座
3. 技術士2次口頭試験受験講座
4. 総合技術監理部門受験講座
5. 技術士1次試験受験講座
6. その他、新規事業開拓のための技術情報の収集
7. 上記の実施機関として、法人格を持つ（有）九州技術支援センターの業務展開を全面的にバックアップする。

#### 各地区の事業計画

福岡地区（代表幹事 武内重信）

1. 本部、支部、センターの事業・活動の支援
2. 各種団体との交流に取り組む
3. 技術士知名度向上のための各種活動
4. 研修、見学会に参加し技術士CPDに努める
5. 会員及び賛助会員の増加に務める。
6. 第33回日韓技術士会議（韓国）への参加
7. 第30回全国大会（大阪市）への参加

北九州地区（代表幹事 是永逸生）

1. 月例技術研修会開催（毎月第3土曜日午後）
2. 改正技術士試験制度への積極的協力
3. 委員会・研究会活動への積極的参加
4. 技術士業務の開発
5. 企業見学会、その他の各種事業

佐賀地区（代表幹事 藤永正人）

1. 総会、定例会
2. 講演会 技術懇話会（主催）低平地市民フォーラム（共催、後援事業）
3. 地区CPD研修会（9回実施予定）
4. 他協会の研修会への講師派遣
5. 技術士試験受験申し込み書配付説明会
6. 地域と密着した研究活動

長崎地区（代表幹事 大橋義美）

1. 会議（長崎県技術士会総会、役員会、その他）
  2. 技術士試験受験申し込み書配付説明会
  3. 研修会、セミナー開催
  4. 県技術士会「機関紙」発刊（年4回発行予定）
- 熊本地区（代表幹事 林 博昭）

1. 会議  
プロジェクトチーム熊本技術センター 定期総会、役員会  
熊本県技術士会 定期総会、役員会
2. 技術士活動  
・技術士第1次・第2次試験受験案内及び説明会  
・支部が行う各委員会・部会等の技術士活動
3. 支援活動  
「土木の日」土木フェア（熊本知能システム研究会）
4. CPD活動（研修会3回、シンポジウム2回）
5. 技術情報誌（年2回発行）

大分地区（代表幹事 吉良文至）

地域に密着した技術士会としての活動と、充実強化拡大を目的として、ローカル新聞に広告掲載することで、技術士のPRに努める。

大分地区での技術研鑽として、産学官の連携を図り、会員の参加を促し、継続的教育の一助とする。

日本技術士会及び九州支部の動向を周知し、地域偏重の解消を図る。

大分地区の会員増強に努める。

会員相互の研鑽と親睦のため必要に応じて協議会を開催する。

次年度の技術士第1次及び第2次試験の受験者を積極的に支援する。

宮崎地区（代表幹事 新城精一）

1. 研修会（年3回、5、8、11月開催）
2. 会議（役員会、総会、懇親会等）  
年4回、5、9、12、2月に開催
3. 願書配付説明会（1次試験）平成15年4月19日  
（2次試験）平成16年3月15日

4. CPD支援

研修の実施、大学の非公開講座等の活用

鹿児島地区（代表幹事 稲田 博）

1. CPD技術研修会の開催（毎月第2土曜）
2. 会員名簿 1,600部の作成と配付
3. 災害技術支援部会活動の推進
4. 青年部会活動（技術講演会、現地研修会）
5. 技術情報の提供

# 産業クラスター計画講演会

業務開発副委員長、北九州地区代表幹事 是永 逸生（総合技術監理・機械）

九州経済産業局が進める「産業クラスター計画形成事業」に係る技術士を対象に『産業クラスター等専門家派遣事業と九州活性化戦略の動向』と題した講演会が、7月17日に福岡県中小企業振興センターで開催された。

以下に講演会の概要と産業クラスター計画・K-RIP専門家派遣事業の概要を記す。

## 1) K-RIP

専門家派遣事業はK-RIP事業の一部であるが、K-RIPは「九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ」の略で、九州地域で環境・リサイクルに携わる産学官の横断的組織である。平成11年に設立され、300社以上の企業や団体が加入している。

その目的は、九州地域の環境ビジネスの育成・振興を通じて、九州地域を循環型経済社会の実証モデルとするとともに、環境・リサイクル産業という新規産業を創出する事により、九州経済の活性化を図るものである。

## 2) 専門家派遣事業

K-RIPは平成13年度に経済産業省の産業クラスター計画の一つに取り上げられた。

平成14年からK-RIP事業の一環として『専門家派遣事業』を始め、技術士が専門家として企業訪問をする事になった。

平成15年度に本格的な専門家派遣事業として進める事になり、日本技術士会九州支部に専門家増員の要請があった。当支部としては業務開発委員会がサポートする事となり、九州各県から追加の専門家登録者を募り、総勢63名の組織を形成する事が出来た。K-RIPと技術士会の窓口を斉藤清美先生（衛生工学）とし、各地区世話人も決めた。

## 3) 講演会

このような経緯の下に追加登録者35名の初顔合わせの意味も含めて、九州経済産業局環境資源部長のご講演とともに、K-RIP事務局および斉藤先生からの本事業の狙いや具体的な活動方法の説明を願ったものである。

講演会には54名の登録技術士の先生方が出席され盛会であった。

(1) 最初に、泉館副支部長から今回始めて技術士会として九州経済産業局環境資源部と一緒に仕事をすることになったことを歓迎する。さらに、経済産業局の施策立案や実践を効率的、効果的に進めるよう互いに協業の立場で臨みたいとの挨拶があった。

(2) 続いて、九州経済産業局の渡辺道明環境資源部長から「今後の日本経済と産学官の動向について」と題しての講演があった。

大量の最新資料を基に、九州地区での環境・リサイクル産業分野での取組むべき方向が示された。

具体的な主要講演項目を以下に示す。

- ① 新たな省エネ、新エネルギー対策
- ② 環境ビジネスの役割と環境立国宣言
- ③ 経済活性化戦略と九州経産局の取組
- ④ 中小企業の活力と事業創出・金融支援
- ⑤ 若年失業問題と人材育成

さらに『環境クラスター』の次の施策として、地球環境・エネルギー関連産業の創出・振興、地球環境問題対策の啓発等の新たな組織横断的な取り組みを行う為に、平成15年5月に環境資源部内に『地球環境対策プロジェクトチーム：エネルギークラスター』を設置したとの説明があった。

(3) 最後に、K-RIP事務局の岩根正樹企画部長から、産業クラスター形成事業の狙い・専門家派遣事業の活動方法等の具体的な説明がなされ、K-RIP幹事の斉藤清美先生からは九州活性化戦略と技術支援活動についてのプレゼンテーションがあった。

(4) まとめ

今回の講演会を通じて、九州経済産業局の九州地域循環型経済社会の構築を目指した、並々ならぬ意気込みと、技術士会への強い期待を感じた。

技術士会としても、両者の協力により九州地区が環境および新産業創出の先進地域になる事を望みたい。

## 部会報告

### 第三部会技術講演会

#### 企業社会とコンプライアンス

第三部会長 和田 洋二（金属・北九州）

内部告発による大手電力会社の原子力発電所トラブル隠し発覚、近いところでは、核燃料再処理施設建設における原子炉等規制法違反の手抜き工事発覚、さらに、ある石油精製会社などの高圧ガス保安法虚偽報告など、企業とコンプライアンスの問題を鋭くわたしたちに問う事象が次々と明るみになった。

これらの事象は、内部告発によるもの、あるいは、内部告発を受ける前に企業自らが社会に誤りを公表し、正そうとするものなどがある。情報を受け取る側も階層によって様々な受け止め方があるが、当事者以外の企業にも、「他人事ではない」とのインパクトを与えたと考えられる。つまり、暗黙の雰囲気としてある「うちの会社に限っては大丈夫」という楽観主義にとどめをさす？とも言える。

わたしたち技術者も胸に手を当てて考えてみれば、時として上述の事象に近いケースに遭遇することもあり、経済性とコンプライアンスとの狭間に立たされ、苦渋の選択？を迫られ、綱渡りの末にあやうく凌いできた（もちろんコンプライアンスを選択）というところなのかもしれない。

さて、第三部会では、2003年7月12日、博多第一ホテルにおいて定例の技術講演会を開催し、化学部門／副田眞日止氏、および金属部門／宮田守次氏による講演2題をお聴きした。

#### 題目 有機化合物の分離と生成－1

副田眞日止 氏（化学部門）

講演者が長年取り組んでこられたコールタールの分離精製技術について、理論上のアプローチ、フィジビリティスタディの過程を通し、実用化に成功した事例、また、技術開発は成功したが、商品化しようとしたとき、需要を考慮したコストパフォーマンス評価の結果、実用化を断念した事例などが紹介された。

講演では、分離技術の概要の説明があり、相変化、相間分離、形態差異など様々な技術についてわかり易く解説していただいた。また、「高純度キナルジンの精製方法」について、その発想に至った経緯や苦労話を交えたお話があり、他分野の出席者にとっても興味深くお聴きできた。

#### 題目 A l－M g 軽合金の超精密鍛造技術の現状と展望

宮田守次 氏（金属部門）

講演者が学生時代の恩師から一冊の書物「マグネシウム合金」（アドルフ・ベック著）を紹介されたことによってマグネシウム合金研究との出会いが生まれ、氏にとって技術上のバイブルとも言うべき書物、とのエピソードが披露され、「出会うべきは優れた師」との感慨を持ってお聴きした。

氏が精力的に取り組んでおられる「産学官共同研究開発」の事例として、標題の技術開発を目的とする企業15社、および、熊本大学などで構成するコンソーシアムの結成に至る経緯などが紹介された。

講演の中で、“21世紀の社会の要請”として、環境エネルギー問題対応、高度情報化社会、製造業の魅力向上、少子高齢化、グローバル化対応などがあり、また、“今後推進される3つの方向”は「高リサイクル有効利用」、機械的性質改善（高強度、耐クリープ）、高機能化（水素吸蔵、電磁シールド）であろうとのことだった。

具体的に、精密鍛造技術のポイントは、以下のとおり。

- ・ 背圧利用密封金型鍛造技術による難加工軽金属の可塑化成型技術開発
- ・ ニアネットシェイプ鍛造におけるナノ微細化による超塑性利用

#### 訂正とお詫び

前号（56号）9頁、「部会報告」の「第一部会技術研修会・講演2題」の記事中、7行目の「化学技術力」は「科学技術力」の誤りでした。

訂正してお詫びいたします。

（広報委）



## 地域活動

### 長 崎

## 技術士会の活性化に向けて

代表幹事 大橋 義美(総合技術監理・建設)

15年度総会を6月13日に36人の出席者のもと開催した。県技術士会の総会は例年、九州支部総会の報告が出来るように支部総会後に開催している。総会に引き続き、松本直弥技術士(応用理学)「1874年、長崎で行われた金星試験」、林興一朗技術士(電気・電子)「光ファイバセンサを活用した道路斜面モニタリング」の2名の講師による研修会を開催した。

その後、新入会員歓迎会、懇親会に移り技術士としての活動状況、近況、CPD登録要領等についての意見交換を行い有意義な一日であった。

15年度は、会員の増強、CPDの充実を重点に推進して行くことを計画している。長崎地区は技術士登録者131名の内、県技術士会会員が88名で加入率が67%であり、この内建設系85%、企業内技術士86%である。支部・センター会員加入率は52%であ

る。

技術士として重要なCPD時間の確保が難しい点もあり、CPDの活性化へ向け5名による研修委員会を設け、研修会の開催や長崎大学等の各種公開講座、研究会等の開催についての情報提供、そして機関紙「IPEJ-NAGASAKI」の発行を行っている。

この機関紙は、犬束会長の発案で本年4月に創刊号を発刊、7月に第2号を発行し年4回発行の予定であり、今後は研究業績特集号の発行や発表会を企画して行きたい。この機関紙を通じて会の情報伝達、会員相互の意見交換、研鑽の場の拡大に役立てたいと考えている。また、佐賀県技術士会と共同でシンポジウムの開催を計画中である。これらの企画を通じて会員の増強と活性化を図って行きたい。

尚、県内の各市町村へ、長崎地区災害技術支援委員会発足に対する活用お願い書類と合わせ、本年度作成した県技術士会の名簿を持参し廻っている。町村となると技術士会を知らない職員の方が多かったが、技術士会の存在を認識して貰うには良い機会となった。

### 熊 本

## 地域の活動について

代表幹事 林 博昭(農業)

熊本地区における上半期の技術士活動は、九州支部熊本地区のほかに、(社)日本技術士会に所属するプロジェクトチーム熊本技術センターと熊本県技術士会、並びにNPO法人みらい有明・不知火と熊本技術士の会がそれぞれ活動を行っている。

熊本地区は、熊本県技術士会と一体的に活動をしているが、上半期については、平成15年度の定期総会等に時間が費やされたため、目立った活動はしていない。下半期の予定については、九州支部の各委員会・部会及び技術士第1次・第2次試験の支援を行うほか、技術士の育成に関する各種講習会と土木の日の支援を行う予定である。

熊本技術センターの活動については、熊本県苓北町から地下水調査業務を受託したほか、熊本県建設

技術センター主催の「熊本県に分布する地質と地すべり」として、金光会員(応用理学)が技術士CPDとして講演を行った。なお、10月初旬には九州沖縄農業土木技術士会から、農業土木技術者のためのCPD単位取得の講演依頼があっている。テーマは次を予定している。

①地球温暖化の現状と有明海・八代海再生のための技術士の役割

②大規模公共事業に対するPFI等新しい事業化へのアプローチ

③老朽ため池事業と新しい漏水調査手法の取組み  
また、NPO法人「みらい有明・不知火」のシンポジウムは、学術研究主体のものが佐賀大学、長崎大学、熊本大学共同で10月11日に行われ、地域住民主体のものが年明けて3月に予定されている。NPO法人「熊本技術士の会」は、熊本県建設業協会から建設技術の将来についてを受託したほか、国土交通省から「石の文化研究事業」として受託し調査研究を進めている。



## 北九州

# 北九州地区技術士会の活動状況

代表幹事 是永 逸生

(総合技術監理・機械)

北九州地区技術士会の最近の活動状況を報告します。

## 1) 月例技術研修会の進め方の改善

平成15年度の活動を更に活性化させる為に、活動計画に対して全員で意見交換し下記要領で進める事にしました。

① 技術講演は今まで通り月3題で、技術講演2題(50分)卓話1題(30分)とし、発表時間を明確にする。

一定様式の「発表概要シート」に纏め、記録に残す。

② 新しく「近況報告・自己PR」コーナーを設け、気軽に全員の参画を図る。

③ 開催場所は今まで通り「戸畑生涯学習センタ」とする。

④ メーリングリストの使用を前提としてIT化を推進する。

⑤ 北九州地区会員一律で年会費¥2,000を徴収する。

北九州地区以外からの参加も歓迎しており、技術報告も常時受付けています。また自己PRの場も設

けました。多くの技術士の参加の下に技術交流を広げたいと願っています。

## 2) 新しい技術士業務の開発状況

北九州地区の技術士業務開発に関するトピックス及び既に開発して活動している例を紹介します。

### ①産業クラスター形成事業専門家登録

K-RIP専門家として北九州地区から19名の技術士を登録しました。九州経済産業局の方針である「環境・リサイクル産業創出」を支援する事になります。

### ②土壌汚染対策研究会

9名で始めた研究会に、北九州環境未来技術開発助成事業から『研究助成金』が支給される事になりました。「土地の鑑定評価等に有効な土壌汚染診断システムの構築」をテーマにワーキンググループを作って活動を始めました。

### ③既に開発して活動している例

中小企業総合事業団・中小企業ベンチャー総合支援センターの技術アドバイザー、北九州市中小企業支援センター専門家、発明協会、北九州TLO、KITA, FAIS, エコタウン事業関連、IST開発関連の業務を実施しています。又新しく産業技術博物館構想への参画を要請されています。

行政や産業界からの技術士会への認識が大きくなっている証拠であり、今後、北九州市の技術士集団として地域産業の発展に役立つ場が益々広がって来ると期待します。

## トピックス

# 技術士資格 日豪“共通”に

技術者の国家資格「技術士」を国際的に通用させようと、政府は、同じような資格制度が国内にあるオーストラリア政府との間で、この資格を互いに承認し合うことを内定した。十五日に来日するハワード首相と小泉首相が合意する。

今秋に初の二国間協定を締結。機械と電気、化学の三分野について一定条件を満たせば、豪州で技術士の資格を再取得せずとも、日本の資格で活躍できるようになる。逆に豪州の技術士も日本で活躍する機会が得られる。

技術士は、日本では技術系で最難関の国家資格とされ、建設から環境まで二十部門での取得者は約五万人。各国に同じような制度があり、豪州では事実上、この資格がないとコンサルタント業務を営むのは難しい。

企業の多国籍化が進み、技術者が海外で活躍する機会も増えている。このためアジア太平洋経済協力会議(APEC)に加盟する十一か国・地域は、技術士の国際的な相互承認に向け、1996年から具体策を討議。昨年五月から、日豪両国はAPEC初の相互承認をめざし検討していた。政府は今後、アジア・太平洋地域全体へ相互承認を拡大し、日本の競争力の強化を目指す。

(03・7・13 読売新聞)

### I

#### 太古の生き物

#### カブトエビに支えられる

### 環境農業の話

甲斐 忠義（建設・福岡）

#### はじめに

カブトエビや豊年エビなど太古の生き物の力を借りて環境農業（無農薬農業）に取り組む農家が福岡県前原市にある。この方法で収穫された米は、予約でさばききれないくらい売れるそうである。

この話は、著者が前原市の農村環境整備計画策定委員をしていた時、同じ委員の環境稲作研究会代表の藤瀬新策さんが執筆した著書「環境稲作のすすめ」をテキストに現地見学会で指導説明していた時、感じた事を述べたものである。

#### 農業の生産性追求と多様な生態系の消滅

農業が生産するものは、食物だけではない。自然と人間の共生文化を継承してきたし、多様な生態系の保全に寄与してきた。しかし後者については、評価されずに生産量だけに焦点が当てられたため、とかく農薬にたよる農業となった。しかも本格的な専業農家の減少は、化学肥料にたよる結果となって生物環境上も悪い方向に進んで来たのであった。兼業農家は、休日を利用して農業機械により短時間に代掻き植え付けをし、化学肥料にのみ頼るため地力は落ち、微生物の住む環境に程遠いのである。

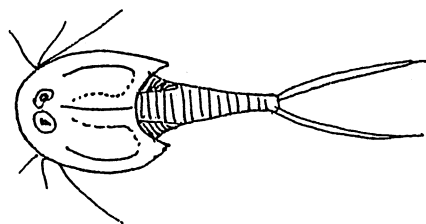
しかし外国からの農薬野菜が問題となるに及んで国内農業が見直されてきており安全で安心な農産物と快適な農村環境の整備が今望まれているのである。

#### カブトエビの生態学

カブトエビは、世界中に生息しているが砂漠にも生きている。つかの間の雨期の水溜りで孵化し急に成長して水溜りが干上がるころには、産卵が終わり次の雨期まで卵は、乾燥に耐えるのである。日本では、山形県にヨーロッパ、香川県にアメリカ、九州とくに福岡では、アジアカブトエビが主流である。あまり乾燥に強いので100年前の土蔵の土から卵が

発見されたという話がある。

カブトエビは、外見は、カブトガニに良く似ているが体長は、約2センチメートル。卵は、0.4ミリで1匹が400粒産む。卵は、2～4日で孵化し、孵化後1両日中に脱皮を数回繰り返しながら成長し成体になる。そして10日も経つと底泥の中に産卵を始める。餌は、ミジンコ、蚊の幼虫、堆肥として敷きこんだ雑草などである。



カブトエビ

藤瀬さんは、10年前、自分の水田にだけ草が生えずにそこに1平方メートルあたり30匹ものカブトエビが元気よく泳いでいたのを見た。そして、その水田は、キャベツ畑との輪作をしていて、良質な堆肥の敷きこみをしていた結果、その効果があったと後で判かったそうである。7月の初旬に、藤瀬さんの水田見学会の際に、水田の泥を手で取るとクリームのようなやわらかい泥であった。

言い忘れたが、カブトエビが日本に帰化したのは、黄砂によって来たとか、戦前の満州との往来などで持ち込まれたと考えられているそうである。

#### カブトエビ農法

カブトエビは、代掻き後の水深10～15センチメートルの水の中に生息しているので代掻き水を捨てないこと。7月下旬の中干しまでの20～30日がカブトエビの活躍の期間である。活躍の状況は、脚で泥を1～2センチメートル掘り起こす効果と、濁り水を発生させるため草が生えないのである。天敵は、ゲンゴロウ、蛙、鳥、魚である。

（田の虫図鑑に掲載されている。）

#### 環境農業の農法の基本

環境農業の農法は、カブトエビの他、ジャンボタニシ、赤浮き草の活用、紙マルチ稲作、米ぬか活用除草などが実践されている。農業者としては、いず

れも水田の雑草や生き物に精通していることが基本である。

## おわりに

日本の農業が新農業食糧基本法の施行を境に、農村が環境面から評価され、九州各地の「グリーンツーリズム」に出かけたという話をよく聞くようになった。単に田舎料理を食べに行くのではなく、人と自然の共生を体験する環境農業に取り組んで見たら、どうだろうか。

## II

# 水産部門の雑学

冷川 久敏

(総合技術監理、水産・大分)

水産部門と表示した名刺を出すと、ほとんどの方が「魚関係」と勘違いされる。

私とすれば、部門是水産であっても「水産土木」であるから、Civil・Engineerの端くれだと思っているが、そうは取られないようである。

確かに、水産土木の試験の必須には、「200海里排他的経済水域」「つくりそでてる漁業」「水産資源の枯渇」「魚の加工や流通」「DHA・EPA」等水産に関する問題が出題される。いやでも、「水産屋的」勉強はしなければならないが、「土木屋」を自負する私には、なかなか理解し難い部分が多い。技術士の受験をした時は、防災ダム3基、建設費約600億円のダム建設事務所の所長であったために、面接で「なぜ水産か」と受験の動機を先ず聞かれた。

しかし、釣と魚料理が好きで、釣道具と手打ちの包丁には凝っていた時期でもあり、その頃読んだ、釣・魚・料理・海洋関係の専門書や参考書が意外に役立った。

今回は、専門である漁港計画に関することはさておいて、土木屋が水産部門の雑学に類することを、書かせていただくことにする。

## 鯛は音楽が大好きである

地上での遊牧は有史以前から世界の各地で行われ、現在も多数の民族と多くの人々が生業としている。

大分県では、地上の牧場と同じようなことを、海中で、魚で行えないかと実験を重ね、現在では、佐賀関町以南に幾つかの実用に向けた海洋牧場を建設している。

鯛は孵化した直後から、給餌の時にある音を聞かせて育てると、その音に順応する能力を学習し、その音が聞こえると給餌機（ロボット）の回りに集まって来るようになる。

この習性（識別能力・音響馴致と言う）を利用して、鯛の生息に適した海域に給餌ロボットを設置し、そこに音響馴致のできた鯛の稚魚を放流すれば、囲いの無い海の牧場が可能となる。問題は放流した数に対する歩留まりであるが、給餌ロボットの周囲360度の視界が同時に得られるように、2～3段に設置された多くの水中テレビの画像解析の結果から、20%強の歩留まりが確認され、水産業界にセンセーションを巻き起こした。

一般的に囲いの中で養殖される魚は、健康管理のため飼料に薬を混入して与えることから、それを食する人間の健康に対して悪影響をおよぼす恐れが懸念されていた。海洋牧場とは、囲いの無い自然の状態で、天然の餌を摂取して成長した鯛に特定の音を流して集め、必要なときに必要な量だけ採捕することを実現しようとするもので、漁師にとっては、夢の漁場（餌付漁場）である。

この実験が完全に成功すれば、200海里に伴う経済水域が設定された、世界の海にとって、今後の課題である「管理型漁場、つくり育てる漁場」の一つの実現である。

実験は、鯛が最も好む（関心を持つ）音を探すのが最大の苦勞であった。交響楽、ジャズ、シャンソン、童謡、歌曲、演歌、和太鼓、お神楽の囃子、などなど何でも実験した結果、30メガヘルツの音を最も好むことが判り実験は一気に加速した。しかしまだまだ解決すべき問題も多く、地道な研究と実験が続けられている。

タイよりも頭の良いイシダイ、イシガキダイはどんな反応を示すのか、鰯やカワハギ、カサゴ（アラカブ）やオコゼ、鰹、マグロなどはどうなのか。魚類ではないが、発達した能力を持っているイルカや鯨などの研究が進めば、人工衛星などを利用した、地球規模での海洋牧場も夢ではなくなる時代が来るだろう。

### Ⅲ

## 第五の師匠(ある科学者の出家)

竹内 良治

(総合技術監理、水道、建設、衛生工学・北九州)

私にとって師匠とは目から鱗を落とし、著書を全部購読しようという気にさせる先生をいう。まず、四人の師匠とは、富山和子(日本の米)、安田喜憲(環境史観)、川勝平太(海洋史観)、桑子敏雄(和哲学)で、すべて文系出身である。

さて、第五の師匠は、志村史夫である。氏との出会いは、あるゼネコン月刊誌1月号で新連載「植物たちの超技術」の筆者であった。経歴をみると、「東京生まれ、団塊世代で、半導体研究の第一人者である一方、93年米国から帰国してからは古代科学、技術史、生物機能、文明論、自然哲学に興味を持っている」と紹介され、初めての理系師匠である。

書かれている内容を一部引用すると、「この連載では、植物の超技術の一端を紹介したいと思う。…中略…少々大袈裟に言えば、現代文明人が生物たちの持つ能力のすごさを知り、彼らに畏敬の念を抱けるならば地球環境破壊、荒んだ人間の心、現代文明の行き詰まりも、多少は打開できるのではないかと、ハイテクの発展に微少なながらも力を貸した私は懺悔の気持ちを込めて思うのである」とあった。

これはただ者ではないと直感し、この連載を待ちきれず、本屋に駆け込み、参考文献で紹介されていた氏の著書を三冊購読した。

一冊目<sup>1)</sup>は氏の趣味である「五重塔」の不思議に迫るのである。五重塔の主役である心柱は塔を支えているのではなく、ぶら下がっており、これが地震の秘密であり、地震暴風で壊れた塔はない。

二冊目<sup>2)</sup>は法隆寺の五重塔の心柱は樹齢二千年の檜であるが、樹木が何千年も凛として立っている謎に迫る。目視レベルの構造は早材、晩材からなる年輪と放射組織によって断面が蜘蛛の巣状の複合

材になっている。顕微鏡レベルでは空隙率が70%の積層段ボール構造で、その空間を鉄筋にあたるセルロースが横、斜め、編み目、ランダム<sup>3)</sup>の4層の頑強な壁を形成している。近代科学では、同じセルロース、ヘミセルロース、リグニンから桧の強度の1/10材料しか作れない。また、人知は各種複合材を考案しているが、決定的な違いは、前者は炭水化物で土に還り、後者はやっかいな廃棄物となる。

三冊目<sup>3)</sup>でやっと、氏が専門外の著書を上梓するようになった経緯に触れている。35歳の時に永住前提で渡米するも、内村鑑三と同じように、キリスト教、西洋ヒューマニズム(人間自己中心)に基づいた近代科学思想と衝突するのである。

しかし、地球環境が怪しくなった今、自然の中で新参者にすぎない人類が自然を支配することを当然と考えるのは傲慢であり、氏が意気揚々と従事してきた時代の寵児といわれるハイテクも、結局は人類の欲望の肥大化に加担し、自然に逆らっているのではないか。このような心の遍歴を辿って、氏は十年に渡る米国での研究生活からも、二十年に渡って仕事場だったハイテクからも離れる決心をし、93年に帰国した。

以来、自然に恵まれた環境(静岡県袋井市)の中で、自然、科学と技術、文明、そして人間について沈思するようになる。まさに全てを捨てて、山にこもる出家である。さらに、うれしいことに、四国遍路を発心し、金子みすずをこよなく愛する方であった。

生物たちに対して、先輩として畏敬の念を込めて接する氏の心構えは、技術士が顧客に対して接するときの心構えに大いに参考になるのではないか。

最後にこの五師匠の共通項は、「足と目の哲学」を持ち、人類が生き残るパラダイムは「山川草木国土悉皆成仏」にあると言われている。

1) 志村史夫「古代日本の超技術」ブルーバックス、1997

2) 志村史夫「生物の超技術」ブルーバックス、1999

3) 志村史夫「文明と人間」丸善ブックス、1997



## 会員ニュース

### ☆(社)日本技術士会(九州支部) 入会

| (地区) | (区分) | (氏名)       | (部門) | (上段:連絡先/下段:勤務先)<br>(連絡先と勤務先が同じ場合、連絡先のみ)                 |                                                               |
|------|------|------------|------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 福岡   | 正会員  | 小西 徹 建     | 設    | 〒819-0014 福岡市西区豊浜1-6-12<br>グリーンコンサルタント(株)九州営業所          | ☎(092)891-0450<br>FAX(092)781-3673                            |
| 福岡   | 正会員  | 奥 英雄 建     | 設    | 〒812-0004 福岡市博多区博多駅前4-11-6-301<br>日本技術開発(株)九州支社         | ☎(092)414-0179<br>☎(092)441-4344 FAX(092)441-4341             |
| 北九州  | 正会員  | 古賀 靖久 建    | 設    | 〒820-0704 福岡県嘉穂郡筑穂町阿恵120<br>古賀調査事務所                     | ☎・FAX(0948)72-0754                                            |
| 福岡   | 正会員  | 久木田英治 電気電子 |      | 〒811-3221 福岡県宗像郡福岡町若木台6-26-5<br>福岡芝浦電子(株)品質保証部          | ☎(0940)43-2903<br>☎(092)561-2717 FAX(092)512-0057             |
| 福岡   | 正会員  | 時枝 直人 建    | 設    | 〒816-0952 大野城市下大利4-13-8<br>(株)アルファビルエンジニアリング技術部         | ☎・FAX(092)596-0057<br>☎(092)482-6311 FAX(092)482-6363         |
| 熊本   | 正会員  | 兼子 健男 農    | 業    | 〒862-0959 熊本市長嶺南4-12-43<br>株式会社コンサルハマダ                  | ☎(096)382-8944<br>☎(096)385-1171 FAX(096)387-2066             |
| 熊本   | 正会員  | 大森 正人 建    | 設    | 〒862-8001 熊本市武蔵ヶ丘5-1-3<br>(株)大森エンジニアリング                 | ☎(096)339-1319<br>☎(096)338-9077 FAX(096)339-2584             |
| 長崎   | 正会員  | 坪井 克剛 電気電子 |      | 〒852-8144 長崎市女の都2-35-17<br>坪井技術士事務所                     | ☎・FAX(095)847-4550                                            |
| 宮崎   | 正会員  | 飛松 二郎 農    | 業    | 〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋2762-6<br>(株)白浜測量設計             | ☎・FAX(0983)22-4780<br>☎(0985)53-5984 FAX(0985)51-8625         |
| 福岡   | 準会員  | 佐伯 孝夫 情報工学 |      | 〒816-0804 春日市原町3-3-1 原町宿舍10-103<br>防衛庁航空自衛隊西部防空官制群警戒通信隊 | ☎(090)6176-5899<br>☎(092)581-4031(内線4050)                     |
| 福岡   | 正会員  | 伊藤 純仁 農    | 業    | 〒819-0001 福岡市西区小戸4-13-24-201<br>株式会社日設コンサルタント総務部        | ☎・FAX(092)882-5422<br>☎(092)262-2377 FAX(092)262-2388         |
| 宮崎   | 正会員  | 佐土原裕一 建    | 設    | 〒885-1103 都城市上水流町4530-2<br>都城市役所土木部土木課                  | ☎・FAX(0986)36-1171<br>☎(0986)23-2775 FAX(0986)23-2154         |
| 大分   | 正会員  | 植木 和宏 建    | 設    | 〒870-0163 大分市明野南1-19-216-22<br>(株)エスピーシーテックノ九州技術グループ    | ☎(097)556-3599<br>☎(097)553-2131 FAX(097)553-2354             |
| 宮崎   | 正会員  | 鶴川 浩一 環    | 境    | 〒880-0837 宮崎市村角町北原2194<br>(財)宮崎県環境科学協会                  | ☎・FAX(0985)26-2296<br>☎(0985)51-2077 FAX(0985)51-2085         |
| 宮崎   | 正会員  | 黒木 三郎 建    | 設    | 〒880-0943 宮崎市生目台西5-15-3<br>(株)ダイワコンサルタント計画部             | ☎・FAX(0985)52-1046<br>☎(0985)50-5430 FAX(0985)50-6761         |
| 宮崎   | 正会員  | 深見 克哉 生物工学 |      | 〒882-0837 延岡市古城町4-64<br>深見克哉技術士事務所                      | ☎(090)2397-5338<br>☎(0982)21-2748 FAX(0982)21-2748            |
| 大分   | 正会員  | 松尾 洋志 農    | 業    | 〒873-0015 杵築市大字八坂字生桑寺1657-1<br>大分県企画文化部水資源土地対策局         | ☎・FAX(0978)62-5183<br>☎(097)536-1111(内線2133) FAX(097)537-5187 |
| 長崎   | 正会員  | 山口 昭光 農    | 業    | 〒854-0301 南高来郡愛野町甲6-1<br>長崎県諫早農村整備事務所                   | ☎(0957)36-2278<br>☎(0957)22-1320 FAX(0957)24-5324             |
| 福岡   | 正会員  | 田中 拓郎 建    | 設    | 〒838-0106 小郡市三沢125-43<br>(株)建設技術研究所                     | ☎(0942)75-0195<br>☎(092)714-2211 FAX(092)711-8316             |
| 宮崎   | 正会員  | 緒方 一 建     | 設    | 〒880-0942 宮崎市生目台東5-10-2<br>(株)海洋計画                      | ☎(0985)53-5325<br>☎(0985)51-1459 FAX(0985)54-4731             |
| 福岡   | 正会員  | 藤木 昌弘 建    | 設    | 〒818-0022 筑紫野市筑紫駅前通1-143-105<br>八千代エンジニアリング(株)九州支店      | ☎・FAX(092)927-2581<br>☎(092)751-1403 FAX(092)751-3038         |
| 福岡   | 正会員  | 濱 弘純 建     | 設    | 〒818-0062 筑紫野市大字針摺539-32<br>株式会社高崎総合コンサルタント             | ☎・FAX(092)925-0812<br>☎(0942)44-8333 FAX(0942)44-8838         |
| 鹿児島  | 正会員  | 小原 英徳 建    | 設    | 〒891-0108 鹿児島市中山2-10-17<br>鹿児島土木設計(株)技術部                | ☎(099)260-7528<br>☎(099)260-6262 FAX(099)260-7456             |
| 鹿児島  | 正会員  | 國師栄八郎 建    | 設    | 〒890-0068 鹿児島市東郡元町16-3 エストランドビル401号<br>鹿児島土木設計(株)技術部    | ☎・FAX(099)253-8700<br>☎(099)260-6262 FAX(099)260-7456         |
| 福岡   | 正会員  | 高田 民夫 建    | 設    | 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-5-1-401<br>(株)大林組九州支店土木工事部         | ☎(092)831-9548<br>☎(092)271-3815 FAX(092)291-0676             |



|     |     |       |             |                                                                                      |                                                              |
|-----|-----|-------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 福岡  | 正会員 | 武末 茂  | 応用理学：林 業    | 〒816-0097 福岡市博多区半道橋 1-4-10-704<br>日鉄鉾コンサルタント(株)九州支店技術本部                              | ☎(092)451-6467 FAX(092)414-2826                              |
| 北九州 | 正会員 | 炭田潤一郎 | 航空宇宙        | 〒800-0226 北九州市小倉南区田原新町 3-3-30-201<br>西日本工業大学機械システム工学科                                | ☎・FAX(093)475-6736<br>☎(0930)23-1491 FAX(0930)24-7900        |
| 福岡  | 正会員 | 黒木 均  | 建設          | 〒813-0025 福岡市東区青葉 6-45-2<br>日本建設コンサルタント株式会社九州支店技術部                                   | ☎・FAX(092)691-5567<br>☎(092)411-5914 FAX(092)474-1610        |
| 鹿児島 | 正会員 | 稲森 太  | 建設          | 〒892-0871 鹿児島市吉野町2057-1<br>(株)建設技術コンサルタンツ技術一部河川課                                     | ☎(099)244-5703<br>☎(099)229-2800 FAX(099)229-2828            |
| 北九州 | 正会員 | 竹田 雅文 | 衛生工学：総合技術監理 | 〒808-0143 北九州市若松区青葉台西 3-12-4<br>新日本製鐵株式会社環境・水ソリューション事業部<br>環境エンジニアリング部機械エンジニアリンググループ | ☎・FAX(093)742-4186<br>☎(093)872-7139 FAX(093)872-7087        |
| 福岡  | 正会員 | 岡部 礼一 | 建設：総合技術監理   | 〒818-0025 筑紫野市筑紫436-1<br>平和測量設計株式会社                                                  | ☎・FAX(092)926-3928<br>☎(0942)45-7820 FAX(0942)45-8155        |
| 大分  | 正会員 | 古後 英幸 | 建設          | 〒870-1144 大分市田尻グリーンハイツ東区 3 組53<br>東亜コンサルタント(株)                                       | ☎・FAX(097)542-0725<br>☎(097)558-4884 FAX(097)552-6344        |
| 福岡  | 正会員 | 豊福 俊泰 | 建設          | 〒813-0013 福岡市東区香椎駅前 1-24-37<br>九州産業大学工学部土木工学科                                        | ☎・FAX(092)671-2301<br>☎(092)673-5678 FAX(092)673-5678        |
| 福岡  | 正会員 | 甲斐 良徳 | 建設：総合技術監理   | 〒810-0075 福岡市中央区港 2-5-3-401<br>ライト工業(株)九州支店                                          | ☎・FAX(092)741-4335<br>☎(092)651-4331 FAX(092)632-2091        |
| 北九州 | 正会員 | 樺沢 敬視 | 水道          | 〒800-0102 北九州市門司区猿喰318-3<br>(株)松尾設計第一技術本部下水道部                                        | ☎(093)481-1098<br>☎(093)661-4971 FAX(093)661-2310            |
| 福岡  | 正会員 | 中田 憲一 | 環境          | 〒830-0047 久留米市津福本町440-17-302<br>(株)九州産業衛生協会環境科学センター                                  | ☎・FAX(0942)38-7040<br>☎(0942)44-5000 FAX(0942)44-5516        |
| 福岡  | 準会員 | 花田 康行 | 応用理学        | 〒814-0001 福岡市早良区百道浜 4-31-10アトモスもち903号<br>パナソニックコミュニケーションズ株式会社開発研究所材料プロセス開発チーム        | ☎・FAX(092)822-8030<br>☎(092)477-1348 FAX(092)477-1389        |
| 福岡  | 正会員 | 山根 龍男 | 機械          | 〒811-3123 古賀市米多比1671-17<br>西部電機株式会社マチハン事業部品品質管理課                                     | ☎(092)946-3001<br>☎(092)941-4460 FAX(092)941-1516            |
| 佐賀  | 正会員 | 井上 高志 | 建設          | 〒841-0202 三養基郡基山町大字長野217-1メゾン・ドウ・フルールA201<br>福岡県五ヶ山ダム建設事務所工務課                        | ☎・FAX(0942)92-2750<br>☎(092)953-0853 FAX(092)954-2572        |
| 宮崎  | 正会員 | 後藤 繁俊 | 応用理学        | 〒880-0951 宮崎市大塚町六ツ合743-1<br>日本地研(株)宮崎支店                                              | ☎・FAX(0985)47-2779<br>☎(0985)28-7814 FAX(0985)28-7843        |
| 福岡  | 正会員 | 喜多村治雄 | 機械          | 〒811-4163 宗像市自由ヶ丘 3-11-45                                                            | ☎・FAX(0940)33-6114                                           |
| 長崎  | 正会員 | 福田 光博 | 農業          | 〒850-0001 長崎市西山 3-3-48<br>(株)上滝                                                      | ☎・FAX(095)823-2378<br>☎(095)821-7194 FAX(095)827-2455        |
| 福岡  | 正会員 | 坂田 洋一 | 建設          | 〒818-0005 筑紫野市大字原139-152<br>アジアエンジニアリング株式会社設計 1 部                                    | ☎・FAX(092)921-1768<br>☎(092)553-2800 FAX(092)553-8221        |
| 熊本  | 正会員 | 藤本 忠孝 | 水道          | 〒861-5515 熊本市四方寄町593-4<br>(株)三水コンサルタント西部支社熊本事務所                                      | ☎・FAX(096)245-1605<br>☎(096)275-6310 FAX(096)275-6330        |
| 熊本  | 正会員 | 吉田 卓生 | 建設          | 〒860-0085 熊本市高平 2-1-4 A-2 号<br>西松建設(株)九州支店営業部                                        | ☎・FAX(096)343-3825<br>☎(096)364-4154 FAX(096)364-4591        |
| 福岡  | 正会員 | 中村 和典 | 建設          | 〒816-0864 春日市須玖北 4-10ローレルハイツ春日1017<br>日本道路公団福岡工事事務所                                  | ☎(092)572-6570<br>☎(092)925-1118 FAX(092)925-1128            |
| 福岡  | 正会員 | 岩間 正康 | 環境          | 〒816-0873 春日市日の出町 3-2-1アーベインビオ春日 4-1107<br>西日本技術開発(株)環境部                             | ☎・FAX(092)502-3059<br>☎(092)781-2625 FAX(092)726-4880        |
| 鹿児島 | 正会員 | 竹丸 巖  | 水産          | 〒891-3101 西之表市西之表7478本城県職員公舎 1-204<br>鹿児島県熊毛支庁農林水産課                                  | ☎・FAX(0997)23-6636<br>☎(0997)22-1131(内線264) FAX(0997)22-1729 |
| 大分  | 正会員 | 内田 靖夫 | 建設          | 〒870-0134 大分市大字猪野1608-3マンション猪野ハイツ307号<br>梅林建設(株)土木部土木課                               | ☎(097)523-4173<br>☎(097)534-4151 FAX(097)534-7577            |
| 北九州 | 正会員 | 斉藤 和幸 | 化学          | 〒807-0827 北九州市八幡西区楠木 2-5-1<br>(株)北九州国際技術協力協会(K I T A)技術協力部                           | ☎・FAX(093)603-8009<br>☎(093)662-7174 FAX(093)662-7177        |
| 大分  | 正会員 | 松崎 和夫 | 建設：総合技術監理   | 〒870-0162 大分市明野高尾 3-23-3<br>大分市役所都市計画部都市整備課                                          | ☎(097)553-2650<br>☎(097)537-5661 FAX(097)536-7719            |
| 鹿児島 | 正会員 | 伊地知澄相 | 航空宇宙        | 〒899-5111 鹿児島県始良郡隼人町姫城 1-230セジュール雅101<br>国土交通省鹿児島空港事務所管制保安部                          | ☎(0995)58-4440 FAX(0995)58-4466                              |
| 長崎  | 正会員 | 神田 昭夫 | 電気電子        | 〒850-0811 長崎市矢の平 3-13-44<br>三菱電機長崎製作所                                                | ☎・FAX(095)822-2684                                           |

|     |     |                       |      |                                                                |                                   |                                      |
|-----|-----|-----------------------|------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 長崎  | 正会員 | 三宮 靖典                 | 電気電子 | 〒850-0931 長崎市南山手町12-15三菱電機清明寮内<br>三菱電機(株)電力産業システム事業所           | ☎(090)3055-6374<br>☎(095)864-2530 | FAX(095)864-2382                     |
| 福岡  | 正会員 | 小林 正毅                 | 建設   | 〒812-0022 福岡市博多区神屋町 5-23<br>(株)建設技術研究所九州支社                     | ☎(092)714-2211                    | FAX(092)711-8316                     |
| 熊本  | 正会員 | 後藤 道雄                 | 建設   | 〒868-0813 人吉市矢岳町4762<br>(株)グリーン設計                              | ☎(0966)23-1070<br>☎(096)368-3074  | FAX(096)367-8965                     |
| 大分  | 正会員 | 佐藤 光雄                 | 建設   | 〒870-0835 大分市上野丘 2-1-7<br>(株)さとうベネック                           |                                   | ☎(097)534-8161                       |
| 福岡  | 正会員 | 武田 浩卓                 | 建設   | 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 4-3-1 博多いわいビル1001<br>(株)オリエンタルコンサルタンツ九州支社 | ☎(092)411-6209                    | FAX(092)411-3086                     |
| 福岡  | 正会員 | 野坂 弘幸                 | 衛生工学 | 〒819-0164 福岡市西区今宿町247-2<br>(株)日立空調システム                         |                                   | ☎(092)806-0702<br>☎(092)541-1210     |
| 福岡  | 正会員 | 佐原 邦明                 | 建設   | 〒819-0002 福岡市西区姪浜 2-29-1 ロイヤルアーク姪浜605号<br>ヒロセ(株)               | ☎(092)882-4121<br>☎(092)436-5439  |                                      |
| 長崎  | 正会員 | 池松 正弘                 | 農業   | 〒852-8124 長崎市辻町15<br>日本基礎技術(株)九州支店長崎営業所                        | ☎(095)826-1007                    | FAX(095)826-1031                     |
| 大分  | 正会員 | 尾分 一政                 | 農業   | 〒870-0955 大分市下郡南 3-1-38-901<br>太陽コンサルタンツ(株)大分事務所               | ☎(097)545-8955                    | FAX(097)545-8957                     |
| 長崎  | 正会員 | 山喜 秀昭                 | 農業   | 〒852-8145 長崎市昭和 3-1-16-204<br>(株)長崎県食品衛生協会食品環境検査センター           | ☎(095)883-6830                    | FAX(095)883-6981                     |
| 長崎  | 正会員 | 吉岡 昌敏                 | 農業   | 〒852-8144 長崎市女の都 1-1483-10<br>藤永地建(株)                          | ☎(0957)26-8033                    | FAX(095)843-1665<br>FAX(0957)26-7561 |
| 北九州 | 正会員 | 冲部 俊昭                 | 経営工学 | 〒802-0816 北九州市小倉南区若園 3-10-12<br>OK技術士・労働安全コンサルタント事務所           |                                   | FAX(093)246-3360                     |
| 宮崎  | 準会員 | 小永吉秀男                 | 建設   | 〒880-0937 宮崎市京塚 2-3-2 串間コーポ202号<br>(株)弓場水工コンサルタンツ              | ☎(0985)28-9651                    | FAX(0985)23-5317                     |
| 福岡  | 準会員 | 篠原 進                  | 建設   | 〒811-1346 福岡市南区老司 4-20-29 B 205<br>(株)アジア技研福岡営業所               |                                   | ☎(092)565-3527<br>☎(092)567-6501     |
| 福岡  | 準会員 | 渡邊 浩年                 | 建設   | 〒813-0034 福岡市東区千早 1-20-13-202<br>日本総合コンサルタント(株)九州支店            | ☎(092)413-0866                    | FAX(092)413-0901                     |
| 福岡  | 準会員 | 藤川 将之 <sup>まさゆき</sup> | 応用理学 | 〒813-0011 福岡市東区香椎 4-11-17-201<br>(有)セスコンサルタント                  |                                   | ☎(090)8621-0284<br>☎(092)672-0374    |

## ☆九州技術士センター入会

|     |     |       |    |                                                           |                                  |                                      |
|-----|-----|-------|----|-----------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 鹿児島 | 正会員 | 箱川 健二 | 農業 | 〒890-0034 鹿児島市田上 3-27-3<br>鹿児島県土地改良事業団体連合会農地整備部           | ☎(099)223-6135                   |                                      |
| 熊本  | 正会員 | 久間 公一 | 環境 | 〒862-0938 熊本市長嶺東 2-25-13<br>(株)九州開発エンジニアリング技術管理部          | ☎(096)367-2133                   | FAX(096)367-2158                     |
| 福岡  | 正会員 | 小深田 茂 | 農業 | 〒830-0061 久留米市津福今町657-27<br>(株)高崎総合コンサルタント                | ☎(0942)36-1696<br>☎(0942)44-8333 | FAX(0942)36-1696<br>FAX(0942)44-8340 |
| 北九州 | 正会員 | 舩本 哲也 | 建設 | 〒803-0814 北九州市小倉北区大手門14-5 アーベインルネス大手町906<br>(有)爽環境計画      | ☎(093)533-3025                   | FAX(093)533-3004                     |
| 福岡  | 正会員 | 辰己 元秀 | 建設 | 〒816-0983 大野城市月の浦 3-14-19<br>(株)フジタ九州支店                   | ☎(092)411-9662                   | FAX(092)461-2676                     |
| 福岡  | 正会員 | 木下 尚之 | 建設 | 〒819-1601 福岡県糸島郡二丈町深江1036-34<br>西武建設(株)九州支店               | ☎(092)411-5221                   | ☎(092)482-3023                       |
| 長崎  | 正会員 | 塚島 正文 | 農業 | 〒855-0802 島原市弁天町 1-97<br>(株)親和テクノ                         |                                  | ☎(0957)63-6770<br>☎(0956)41-4141     |
| 福岡  | 正会員 | 仲野 幸男 | 建設 | 〒811-3403 宗像市城西ヶ丘 4-20-4<br>五洋建設(株)九州支店福岡営業所              | ☎(092)282-0242                   | FAX(092)282-0253                     |
| 福岡  | 正会員 | 井上 等  | 農業 | 〒830-0863 久留米市国分町1276-1 国分スカイマンション 2-32<br>(株)高崎総合コンサルタント | ☎(0942)44-8333                   | FAX(0942)22-4354<br>FAX(0942)44-8340 |
| 福岡  | 正会員 | 牧野 治生 | 建設 | 〒815-0041 福岡市南区野間 4-6-16 アミューズ野間202<br>九州建設コンサルタント(株)福岡支店 | ☎(092)526-3251                   | FAX(092)526-3291                     |
| 大分  | 正会員 | 藤田 和幸 | 建設 | 〒879-7885 大分市梅が丘 1-11-2<br>九州建設コンサルタント(株)                 | ☎(097)551-6211                   | FAX(097)556-3677                     |

|    |     |       |    |                                                        |                   |                                    |
|----|-----|-------|----|--------------------------------------------------------|-------------------|------------------------------------|
| 大分 | 正会員 | 三浦 慶宣 | 建設 | 〒870-0958 大分市ゆめが丘 9-2<br>九州建設コンサルタント(株)                | ☎(097)551-6211    | ☎(097)568-7053<br>FAX(097)556-8461 |
| 大分 | 正会員 | 山田 智通 | 建設 | 〒870-0946 大分市大字曲844-8<br>九州建設コンサルタント(株)                | ☎(097)551-6211    | ☎(097)567-5215<br>FAX(097)551-3876 |
| 福岡 | 正会員 | 堀 一裕  | 建設 | 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町 8-252<br>西日本技術開発(株)               | ☎(092)737-5310    | ☎(092)291-0466<br>FAX(092)737-5318 |
| 福岡 | 正会員 | 岩間 正康 | 環境 | 〒816-0873 春日市日の出町 3-2-1 アーベインビオ春日 4-1107<br>西日本技術開発(株) | ☎(092)781-2831(代) | ☎(092)502-3059<br>FAX(092)726-4880 |

## ☆会員連絡先（住所）および勤務先変更

（地区）（区分）（氏名）（部門）（変更）

|     |     |       |      |                                                                            |                                  |                                      |
|-----|-----|-------|------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 宮崎  | 正会員 | 出水 芳文 | 建設   | 勤：〒880-0036 宮崎市花ヶ島観音免890-1<br>(株)親協                                        | ☎(0985)25-7028                   | FAX(0985)26-3789                     |
| 福岡  | 正会員 | 岸川 直人 | 機械   | 勤：〒811-2501 福岡県粕屋郡久山町久原2233-8<br>(株)東洋工熱                                   | ☎(092)652-3600                   | FAX(092)652-3609                     |
| 福岡  | 正会員 | 古川 博  | 建設   | 勤：〒812-0007 福岡市博多区東比恵 3-4-2<br>(株)G I S 九州                                 | ☎(092)471-5171                   | FAX(092)471-5040                     |
| 北九州 | 正会員 | 和田 洋二 | 金属   | 勤：山九(株)技術管理室品質保証部                                                          | ☎(093)645-7255                   | FAX(093)645-7251                     |
| 福岡  | 正会員 | 小倉 驍  | 建設   | 連：〒814-0161 福岡市早良区飯倉 2-13-16<br>勤：〒849-0926 佐賀市若宮 3-1-37<br>(株)コスモエンジニアリング | ☎(092)843-0520<br>☎(0952)36-8551 | FAX(092)843-0520<br>FAX(0952)36-8555 |
| 北九州 | 正会員 | 沖部 俊昭 | 経営工学 | 連：〒802-0816 北九州市小倉南区若園 3-10-12<br>勤：O K 技術士労働安全コンサルタント事務所                  | ☎・FAX(093)922-2450               |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 橘詰 順一 | 建設   | 連：〒819-0002 福岡市西区姪浜駅南 1-8-5-1101                                           | ☎(092)882-5638                   |                                      |
| 北九州 | 正会員 | 川内 貞三 | 建設   | 連：〒811-4177 宗像市桜美台 3-16                                                    |                                  |                                      |
| 鹿児島 | 正会員 | 中藺 清治 | 建設   | 連：〒890-0056 鹿児島市下荒田町 3-29-10                                               |                                  |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 箴島 秀利 | 化学   | 勤：〒812-8707 福岡市博多区千代 1-17-1 (パピヨン24)<br>西部ガス(株)                            | ☎(092)633-2267                   | FAX(092)633-2285                     |
| 福岡  | 正会員 | 倉岡 豊  | 建設   | 連：〒810-0022 福岡市中央区薬院 2-7-1-902                                             | ☎(092)724-6870                   |                                      |
| 北九州 | 正会員 | 鈴木 雅直 | 金属   | 連：〒807-0875 北九州市八幡西区浅川台 2-18-2                                             | ☎・FAX(093)603-1105               |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 岡 伸明  | 建設   | 連：〒814-0015 福岡市早良区室見 3-8-10ルベール室見401                                       |                                  |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 小宮 春夫 | 建設   | 勤：〒895-0065 鹿児島県川内市宮内町4125-2<br>建設情報コンサルタント(株)                             | ☎(0996)25-3183                   | FAX(0996)24-1176                     |
| 福岡  | 正会員 | 寺地 守  | 建設   | 勤：〒813-0013 福岡市東区香椎駅前 2-10-33<br>国土交通省九州幹線道路調査事務所                          | ☎(092)672-7311                   | FAX(092)672-7376                     |
| 福岡  | 正会員 | 西村 寛信 | 建設   | 連：〒814-0021 福岡市早良区荒江 3-34-3-203                                            | ☎(092)822-0132                   |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 村山 政裕 | 応用理学 | 連：〒811-3505 宗像市田島1371                                                      |                                  |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 政野 光男 | 建設   | 勤：〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 4-18-12<br>(株)西部技術コンサルタント                           | ☎(092)437-5711                   | FAX(092)437-5712                     |
| 福岡  | 正会員 | 松岡 俊治 | 建設   | 連：〒810-0014 福岡市中央区平尾 2-20-18サーパス平尾駅前508                                    |                                  |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 阪本 紀博 | 建設   | 連：〒810-0032 福岡市中央区輝国 2-16-30-504                                           | ☎(092)761-6875                   |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 川崎 巧  | 建設   | 連：〒810-0005 福岡市中央区清川 3-8-17-1205号                                          | ☎(092)525-2030                   |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 御手洗泰文 | 建設   | 勤：九州電力(株)土木部建築計画グループ                                                       | ☎(092)761-3031                   | FAX(092)761-4237                     |
| 福岡  | 正会員 | 吉田 淳  | 船舶   | 勤：〒802-0014 北九州市小倉北区砂津 1-6-21<br>(株)日本海事協会北九州支部                            | ☎(093)533-7811                   | FAX(093)533-7822                     |
| 福岡  | 正会員 | 安達 昌平 | 建設   | 連：〒814-0022 福岡市早良区原 4-3-1 アダージュ 原参番館304                                    |                                  |                                      |
| 福岡  | 正会員 | 長 孝良  | 衛生工学 | 勤：〒815-0081 福岡市南区那の川 1-24-1<br>(株)九電工福岡支店空調管技術部                            | ☎(092)525-2762                   | FAX(092)525-2758                     |
| 福岡  | 正会員 | 森松 一典 | 建設   | 連：〒814-0165 福岡市早良区次郎丸 1-28-65<br>勤：三井住友建設(株)九州支店土木部                        | ☎(092)873-9451                   |                                      |
| 福岡  | 準会員 | 平方 俊男 | 農業   | 連：〒811-1203 福岡県筑紫郡那珂川町片縄北 2-14-21                                          |                                  |                                      |
| 北九州 | 正会員 | 吉永 高敏 | 建設   | 勤：〒801-8555 北九州市門司区西海岸 1-2-7<br>北九州港湾局企画部計画課                               | ☎(093)321-5907                   | FAX(093)321-5915                     |
| 北九州 | 正会員 | 清水 定光 | 建設   | 連：〒806-0058 北九州市八幡西区鉄竜 1-4-1-301                                           | ☎・FAX(093)622-6158               |                                      |

|     |     |                        |      |                                                                                                                      |
|-----|-----|------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 北九州 | 正会員 | 野林 輝生                  | 建設   | 勤：〒803-0818 北九州市小倉北区堅町1-6-8(ショウエービル1F)<br>(株)ショウエー設計測量事務所 ☎(093)581-7111 FAX(093)561-5552                            |
| 北九州 | 正会員 | 浦島 親行                  | 金属   | 勤：〒807-0821 北九州市八幡西区陣原5-6-5<br>(有)浦島テクノサービス ☎(093)601-9779 FAX(093)601-9778                                          |
| 北九州 | 正会員 | 大八木象司                  | 電気電子 | 勤：〒870-0911 大分市新貝12-51<br>九州建設コンサルタント(株) ☎(097)551-6211 FAX(097)551-6231                                             |
| 北九州 | 正会員 | 藤村 秀樹                  | 建設   | 勤：〒806-0045 北九州市八幡西区竹末1-1-46<br>北九州市水道局西部工事事務所 ☎(093)644-7820 FAX(093)644-7825                                       |
| 北九州 | 正会員 | 副田眞日正                  | 化学   | 連：〒811-4303 福岡県遠賀郡遠賀町遠賀川2-6-7<br>副田技術士事務所 ☎・FAX(093)293-2659                                                         |
| 佐賀  | 正会員 | 楠田 直稔                  | 農業   | 勤：〒849-0903 佐賀市久保泉町大字下和泉字古村2713-3<br>(株)トップコンサルタント ☎(0952)98-3700 FAX(0952)98-2939                                   |
| 佐賀  | 正会員 | 大宅公一郎                  | 農業   | 勤：〒840-8570 佐賀市城内1-1-59<br>佐賀県農政部農村整備課 ☎(0952)25-7127 FAX(0952)25-7311                                               |
| 佐賀  | 正会員 | 三浦 哲彦                  | 建設   | 勤：〒840-0027 佐賀市大財4-1-52<br>(株)軟物地盤研究所 ☎(0952)41-8840 FAX(0952)41-8373                                                |
| 佐賀  | 正会員 | 川崎 軍治                  | 化学   | 勤：〒840-0033 佐賀市光1-1-2<br>(株)佐賀県環境科学検査協会 ☎(0952)22-1651 FAX(0952)22-1655                                              |
| 佐賀  | 正会員 | 森田 昭廣                  | 建設   | 勤：〒866-0831 八代市萩原1-708-2<br>国土交通省八代河川国道事務所 ☎(0965)32-4135 FAX(0965)32-1528                                           |
| 長崎  | 正会員 | 五反田 進                  | 建設   | 勤：〒857-0832 佐世保市藤原町72-3<br>総合建設コンサルタント ☎(0956)33-5008                                                                |
| 長崎  | 正会員 | 清水 富夫                  | 機械   | 連：〒854-0024 諫早市上町10-4<br>清水技術士事務所 ☎・FAX(0957)22-1104                                                                 |
| 長崎  | 正会員 | 岩永 英樹                  | 機械   | 勤：〒852-8004 長崎市丸尾町6-14<br>ティーエムエイエレクトリック(株) ☎(095)864-2376 FAX(095)864-2904                                          |
| 長崎  | 正会員 | 野口 文雄                  | 建設   | 勤：〒853-8502 福江市福江町7-1<br>長崎県五島支庁建設部 ☎(0959)72-2121 FAX(0959)72-4848                                                  |
| 熊本  | 正会員 | 桑原 照男                  | 建設   | 連：〒868-0451 熊本県球磨郡あさぎり町須恵4990-2                                                                                      |
| 熊本  | 正会員 | 高垣 幹雄                  | 船舶   | 勤：ユニバーサル造船(株)有明事業所設計部 ☎(0968)65-7216 FAX(0968)65-7146                                                                |
| 熊本  | 正会員 | 平嶋 孝                   | 建設   | 連：〒862-0983 熊本市戸島西1-17-37<br>勤：〒862-0983 熊本市戸島西1-29-66                                                               |
| 熊本  | 正会員 | 佐々木 <sup>まさひろ</sup> 正恕 | 農業   | 連：〒862-8005 熊本市龍田陣内4-1-57                                                                                            |
| 熊本  | 正会員 | 實取 一也                  | 農業   | 勤：〒862-0926 熊本市保田窪1-1-35大田ビル1F<br>(株)ブレンサプライ ☎(096)387-0572 FAX(096)387-5521                                         |
| 熊本  | 正会員 | 杉永 富輝                  | 農業   | 勤：〒860-0806 熊本市花畑町1-1三井生命熊本ビル<br>三井住友建設(株) ☎(096)324-5046 FAX(096)359-4758                                           |
| 熊本  | 正会員 | 山内 悦郎                  | 農業   | 勤：〒899-4101 鹿児島県曽於郡財部町南俣667<br>曽於北部農業水利事業建設所 ☎(0986)78-5017 FAX(0986)72-0226                                         |
| 熊本  | 正会員 | 光江 静雄                  | 林業   | 連：〒860-0082 熊本市池田1-18-41                                                                                             |
| 熊本  | 準会員 | 西村 敏郎                  | 建設   | 勤：〒862-0934 熊本市八反田1-1-15<br>(株)熊本総合技術コンサルタント ☎(096)385-7710                                                          |
| 大分  | 正会員 | 野中 久光                  | 建設   | 勤：〒870-0049 大分市中島中央3-1-1<br>(株)幸測量設計事務所 ☎(097)536-0701 FAX(097)536-0706                                              |
| 大分  | 正会員 | 田代 末信                  | 建設   | 連：〒870-1101 大分市敷戸北町7-4 ☎・FAX(097)569-1172                                                                            |
| 宮崎  | 正会員 | 原田 定幸                  | 農業   | 連：〒885-0019 都城市祝吉1-29-8<br>勤：〒880-0021 宮崎市清水3-10-12南国ビル204<br>アジアプランニング(株)宮崎支店                                       |
| 宮崎  | 正会員 | 竹下 章男                  | 農業   | 連：〒886-0003 小林市大字堤2768-5サニーコート堤B棟206号 ☎(090)3327-5826<br>勤：九州農政局西諸農業水利事業建設所 ☎(0984)25-1236 FAX(0984)25-1238          |
| 宮崎  | 正会員 | 満倉 忠勝                  | 建設   | 連：〒880-2211 宮崎県東諸郡高岡町大字花見5536 ☎・FAX(0985)82-5521                                                                     |
| 宮崎  | 準会員 | 内山 弘                   | 建設   | 勤：〒880-8501 宮崎市橘通2-10-1<br>宮崎県土木部砂防課 ☎(0985)26-7187 FAX(0985)28-9981                                                 |
| 鹿児島 | 正会員 | 竹元 幹生                  | 応用理学 | 連：〒891-1543 鹿児島市東桜島町463 ☎・FAX(099)245-0010<br>勤：〒892-0817 鹿児島市小川町19-1-306<br>竹元地質研究所 ☎(099)805-2951 FAX(099)805-2952 |



# 御協力いただいている 賛 助 会 員

.....〔福岡〕.....  
 日本総合コンサルタント(株)九州支店  
 (株)建設環境研究所  
 (株)唯設計事務所  
 日本建設コンサルタント(株)九州支店  
 中央開発(株)九州事業部  
 (株)ダイヤコンサルタント 西日本支社  
 福岡支店  
 日本工営(株)福岡支店  
 昭和地下工業(株)  
 第一復建(株)  
 (株)松本組  
 (株)エスケイエンジニアリング  
 (株)東亜コンサルタント  
 (株)福山コンサルタント  
 (株)東京建設コンサルタント 九州支店  
 東亜建設技術(株)  
 精巧エンジニアリング(株)福岡支店  
 東邦地下工機(株)  
 大成ジオテック(株)  
 富洋設計(株)九州支社  
 九州建設コンサルタント(株)福岡支店  
 日本海洋コンサルタント(株)  
 九州事務所  
 (株)サンコンサル  
 (株)橋梁コンサルタント 福岡支社  
 (株)アイ・エヌ・エー九州支社  
 (株)九州地質コンサルタント  
 (株)タイヨー設計  
 日鉄鉱山コンサルタント(株)九州支店  
 (株)大建  
 (株)エム・ケー・コンサルタント  
 (株)エス・ピー・エンジニアリング  
 新地研工業(株)  
 (株)カミナガ  
 (株)構造技術センター  
 平和測量設計(株)  
 (株)高崎総合コンサルタント  
 西日本コントラクト(株)  
 西鉄シーイーコンサルタント(株)  
 町田電気管理・技術士事務所  
 日本地研(株)  
 第一設計(株)  
 九州環境技術研究所  
 西日本技術開発(株)  
 (株)富士ピーエス  
 日本技術開発(株)

大和コンサル(株)  
 アジアエン지니어リング(株)  
 .....〔北九州〕.....  
 日本航測(株)  
 大村技術士事務所  
 (株)九州設計事務所  
 九和設計(株)  
 (株)押川測量設計  
 (株)都市開発コンサルタント  
 (株)松尾設計  
 (株)酒見設計  
 (株)太平設計  
 冷牟田設計コンサルタント(株)  
 山九(株)鉄鋼事業本部鉄鋼技術部  
 (株)安川電機  
 (株)中村測建事務所  
 環境テクノス(株)  
 .....〔佐賀〕.....  
 (株)精工コンサルタント  
 新九州測量設計(株)  
 西日本総合コンサルタント(株)  
 日本建設技術(株)  
 (株)九州構造設計  
 新栄地研(株)  
 九州技術開発(株)  
 .....〔長崎〕.....  
 大栄開発(株)  
 (株)実光測量設計  
 西日本菱重興産(株)  
 大洋技研(株)  
 (株)親和テクノ  
 扇精光(株)  
 (株)新栄設計事務所  
 .....〔熊本〕.....  
 (株)九州開発エンジニアリング  
 アジアプランニング(株)  
 .....〔大分〕.....  
 佐伯調査測量設計(株)  
 松本技術コンサルタント(株)  
 協同エンジニアリング(株)  
 (株)日建コンサルタント  
 東亜コンサルタント(株)  
 九州特殊土木(株)  
 大洋測量設計(株)  
 九州建設コンサルタント(株)  
 西日本コンサルタント(株)  
 南武コンサルタント(株)

東洋測量設計(株)  
 九建設計(株)  
 日進コンサルタント(株)  
 ダイエーコンサルタント(株)  
 .....〔宮崎〕.....  
 (株)弓場水工コンサルタント  
 (株)ロードリバーコンサルタント  
 (株)ケイディエム  
 (株)親協  
 南日本総合コンサルタント(株)  
 (株)宮崎産業開発  
 (株)西田技術開発コンサルタント  
 (有)福島測量設計調査事務所  
 九州工営(株)  
 (有)久保測量設計コンサルタント  
 正栄技術コンサルタント(株)  
 (株)東九州コンサルタント  
 (有)日豊測量設計事務所  
 日測コンサルタント(株)  
 (株)水理設計  
 (株)ダイワコンサルタント  
 (株)白浜測量設計  
 (株)杉田測量設計コンサルタント  
 (株)ジオセンター M  
 南興測量設計(株)  
 (株)アップス  
 (有)カツキ技術士事務所  
 (株)共同技術コンサルタント  
 (株)国土開発コンサルタント  
 (株)外山測量設計コンサルタント  
 (株)宮崎水道コンサルタント  
 (株)都城技建コンサルタント  
 (株)宮崎まちづくり計画  
 (株)第一テクノコンサルタンツ  
 .....〔鹿児島〕.....  
 中央テクノ(株)  
 朝日開発コンサルタンツ(株)  
 (株)久永コンサルタント  
 コーアツ工業(株)  
 大協(株)  
 新和技術コンサルタント(株)  
 (株)中村測量設計  
 (株)日峰測地  
 (株)大紀造園設計事務所  
 (株)建設技術コンサルタンツ

## 第4回CPD（A部門）の集中研修

7月に、集中豪雨激甚災害のため急遽中止した第4回集中研修が、下記の通り開かれます。

日時：平成15年10月25日（土）10：00～17：00

会場：福岡商工会議所（福岡市博多区博多駅前）

研修内容と講師（CPD認定6単位）：

①有明海周辺経済の今後について〔A-6〕

大矢野栄次氏（久留米大学経済学部教授）

②人生はチャレンジ！〔A-11〕

松尾憲一氏（松尾省力研究所長、支部業務開発

委員長、技術士）

③相手の立場にたって、考えよう！〔A-11〕

町田貞徳氏（町田電気監理・技術士事務所長、  
技術士）

④〔その他1名・交渉中〕

参加費：3,000円（当日徴収）

申込み：九州支部宛FAX（部門、氏名、住所、電話番号記載のこと）

なお、江口隆一水俣市長の講演“地域おこし・エコおよび今後の展望〔A-5〕”は、当日災害復旧業務が重なったため、次回の16年1月24日（土）の集中研修でお願いする予定です。（広報委）

## 会誌“技術士”最近の主要目次

平成15年6月号

- ・巻頭言 生涯学習－モノづくり強化のため、自らを磨け－／佐藤一男
- ・ミニ特集「バイオテクノロジー最前線」  
「バイオテクノロジー最前線について」／森明彦  
バイオの視点2003／矢田美恵子  
癌の鍵を握るテロメラーゼ／有岡有紀  
Bリンパ細胞の初期分化モデル細胞株の樹立／住田元伸  
分子シャペロンは蛋白質の品質管理をしている／池田友久  
ジベレリン生合成酵素遺伝子の育種の利用と展望／坂井美穂他

平成15年7月号

- ・巻頭言 農学技術者教育と技術士／笹尾彰
- ・東京駅丸の内駅広（地下）の再整備／水口雅晴
- ・大阪市営交通事業100年の歩み／近藤文雄
- ・技術者のための提言“QC”を考える／三田村宏

平成15年8月号

- ・巻頭言 企業品質（クオリティ）視点／井手寿之
- ・ミニ特集「バイオテクノロジー最前線Ⅱ」  
BSEとの戦い 食の安全確保に向けて／平井輝生  
環境にやさしいメタン発酵と発電／酒井重男  
ラクトフェリン研究の新たな潮流／清水洋彦  
レジオネラ属菌の汚染実態と汚染防止対策及び検出法の課題／河野源  
綿製品エコフレンドリープロセッシング／山本良平  
熱応答性磁性ナノ粒子／古川裕考

光パルス殺菌の食品への応用／吉川修司他  
生物工学分野における知的財産の確保／萱野曉明  
・ここまでのTRIZ活用状況と展望／粕谷茂

## 編集後記

今まで「技術士」には、功なり名を遂げた技術者の資格という印象がつきまとっていました。ところが、いまの「技術士」取得は“優れた技術者になるための出発点”となってきております。第一次試験に合格しないと、第二次試験を受験出来ないという技術士試験制度の改革が、それを示しています。

ですからこれからは、当然若い方々が多くなります。また、いつも前向きに研鑽を続け実力を重ねることが大切になります。CPDもそのためです。言い換えれば、技術者個人の独特な技術力が重視されるということでしょう。終身雇用、年功序列の影がうすれ、能力主義、転職・スカウトもOKの時代です。常に向上し、高い技術力を発揮する、引く手あまたの「技術士」でありたいものですね。（完戸）

発行：(株)日本技術士会九州支部

九州技術士センター

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街7-1  
（シック博多駅前ビル204）

九州支部： ☎(092)432-4441

FAX(092)432-4442

E-mail：engineer@joho-fukuoka.or.jp

九州支部ホームページ URL：

http://www.joho-fukuoka.or.jp/kigyo/engineer

センター： ☎ / FAX(092)432-4443

印刷：(株)川島弘文社